

香住なしの学校研修カリキュラム

ね ら い	<p>① 2年間の栽培から販売までの実践を通じ、なし栽培に必要な知識・技術を学ぶ。</p> <p>② 簿記記帳、収支の分析を通じて、経営改善に必要な能力を身につける。</p> <p>③ 研修修了後の農業経営開始に向けて、研修後半は就農計画、資金計画を作成する。</p>
カ リ キ ュ ラ ム	<p>① 研修計画の作成・就農までの計画作成</p> <p>② なしに関する栽培技術の習得 指導農家が摘蕾～剪定までの一連の作業について指導を行うとともに、研修園での実践を通じて技術を習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし栽培研修会への参加（3月） ・梨の農機具（ハサミ等）の使用研修（随時） ・品位査定会の参加（8月） ・栽培・農機具使用研修（随時） ・開やく施設での研修（4月上旬） ・選果場での研修（8～9月） <p>③ 病虫害防除及び獣害対策に関する知識習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なしに被害を及ぼす病虫害について生態を理解し、適期防除を行う。 （随時） ・獣害対策研修会（11月） ・暦の検討会への参加（1～2月） ・病虫害発生状況実地調査研修（6～7月） <p>④ 機械類の操作方法の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械類は指導農家での実習後に使用する。 ・農業機械の安全研修への参加（随時） ・草刈り機の安全使用研修（随時 農協主催） ・トラクターの運転研修（11月） <p>⑤ 経営管理の記帳方法の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業日誌等記録の徹底 ・栽培計画・実績、販売計画・実績、労働時間、収支の管理 （随時 新温泉農業改良普及センター） ・簿記講習会への参加（1～2月） ・収入保険の研修（随時）

	<p>⑥就農準備に向けた知識の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美町と香住梨の歴史と現状についての研修 ・農業関係法令研修（農振法、農地法等） <p>⑦PR研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS活用研修（随時） <p>⑧月に1回行う面談後に香美町が主催する各種研修会、および普及センターが主催する各種研修、先進地事例調査等により知識の習得に努める。</p>
<p>研修後半 （就農準備）</p>	<p>①就農計画の作成 就農に向け必要な施設設置業者とのマッチング 等</p> <p>②農地情報の収集 継承可能な園地の情報収集、紹介を支援</p> <p>③関係機関との調整</p>

研修実施計画

研修実施期間	10月～9月（24ヶ月）		
研修の目標	梨に関する栽培技術の習得、経営能力の習得		
研 修 実 施 内 容			
年 月	研修時間	内 容	
10月	150	香美町・香住梨の歴史と現状 梨に関する栽培技術（施肥管理、収穫出荷等）の習得	座学研修
11月	50	梨に関する栽培技術（施肥管理、せん定）の習得	
12月	50	梨に関する栽培技術（施肥管理、せん定等）の習得、経営管理能力の習得	
1月	50	梨に関する栽培技術（施肥管理、せん定等）の習得、経営管理能力の習得	
2月	50	梨に関する栽培技術（施肥管理、せん定等）の習得、経営管理能力の習得	
3月	100	梨に関する栽培技術（施肥管理、せん定等）の習得、経営管理能力の習得	
4月	150	梨に関する栽培技術（摘蕾、摘果、病虫害防除等）の習得	
5月	150	梨に関する栽培技術（摘果、袋かけ、病虫害防除等）の習得	
6月	150	梨に関する栽培技術（摘果、袋かけ、病虫害防除等）の習得	
7月	150	梨に関する栽培技術（新梢管理、病虫害防除等）の習得	
8月	150	梨に関する栽培技術（収穫出荷、病虫害防除等）の習得	
9月	200	梨に関する栽培技術（収穫出荷等）の習得	
合計時間	1,400		